

## 特定鳥獣保護管理計画技術マニュアル（クマ類編）の改訂案に対する意見書

環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護業務室 御中

日本クマネットワーク 代表 山崎晃司

### 意見

日本クマネットワークは、1997年に創立された日本のクマ類（ヒグマとツキノワグマ）に関する情報交換などを目的としたNGOで、クマ類に関わる研究者、行政担当者、報道関係者、一般市民など280人の会員で構成されます。そのため、クマ類についての特定鳥獣保護管理計画技術マニュアルについては、実際に利用する機会や、また計画策定の際に意見を述べる機会も多く、今回の改訂に大きな期待を寄せているところです。

今回の改訂案では、特定計画策定にあたっては、都道府県単位ではなく地域個体群を対象とした広域保護管理計画推進の重要性や、被害の軽減は個体数調整に終始することなく、被害防除のための集落農地とその周辺の管理の必要性が書き加えられており、旧版より改善されていることを嬉しく思います。

ただし、クマ類に関わる団体として、以下の項目についてのご検討をお願いしたいと考えます。

#### 1. P.1

「クマ類の特定計画策定状況」の項で、マニュアル改訂原稿作成の時期的なずれがあるので、統計値が平成19年（2007年）3月現在となっており、現時点から見て古い情報となっています。せめて、平成20年3月時点への情報更新が必要と考えます。

#### 2. P.2

保護管理ユニットは、1991年以前のツキノワグマの分布状況や地域の状況などから考案されたものであり、実際の個体群構造を反映しているとは言い切れないことが、最近の遺伝子研究などで明らかになってきています。今回の改訂で新たな保護管理ユニットを直ちに示すことは困難ですが、マニュアルにこのような課題がある点を記述する必要があると考えます。

#### 3. P.13

個体数推定の手法としてヘアトラップ法について記述されています。詳細は資料編に掲載されるのかとも想像しますが、ヘアトラップ法の持つ利点と不利点についてを、実際に限られた予算の中での管理計画を実施する自治体に参考になるように記述されること

を願います。

#### 4. P13～14

全国のクマ類の個体数を推定してありますが、その根拠となる文献を参考文献リストにすべて網羅していただければ読者に参考になると思います(例:新潟県1987や1997など)。

#### 5. P14～20

この部分ではヒグマとツキノワグマの生物学的情報について記載されています。ただし、2000年以降の論文は数本しか引用されておらず、情報が全体的に古いことに加え、情報が一部に偏っているとも感じます。最近の論文を引用しての改訂が必要です。

#### 6. P20

「行動・社会構造」の項で、括弧書きではありますが、ここで唐突に出てくる異常出沒という言葉に違和感があります。平成16年(2004年)と18年(2006年)について区別が必要なのであれば、新たな言葉の定義が必要でしょう。異常という言葉が一般に与える印象を考えれば、大量出沒という言葉に統一してはいかがでしょうか。48ページ、60ページにも使われています。

7. 以下の部分について、わかりにくい文章が散見され、読み手にマニュアルの意図が伝わるかどうか心配です。その他定義や説明の不十分な用語もあります。文章の校正が必要と考えます。

(1) P11 L4-6の被害軽減についての個体数調整の考え。

(2) P18のDNA分析の囲み記事部分。

(3) P33中ほどの「生物多様性維持は、本特定計画の上位計画と位置づけられる」の部分

(4) P45の囲み記事部分の「主に分布域と適切な管理を通じて個体数への誘導が必要な地域個体群」の部分。

(5) その他定義や説明の不十分な用語として「里山特定個体」や「WIS」があります。

8. 以下の部分については、内容的に不十分な箇所が含まれると考えます。

(1) P8の項目ウ)などに記述してある特定計画の必要性については、個体数が少なく保全の必要性のある個体群でも特定計画を策定すべきだと考えますが、これらの地域で計画を作るべきかどうかについての記述が曖昧です。

(2) P45の(2)方法での項目ア)～エ)に加え、錯誤捕獲に起因する有害捕獲や個体数調整は本来あってはならない点を明示するとともに、錯誤捕獲の防止についての記述がさらに必要です。

(3) P47のBOX -3での記述について、里山特定個体について積極的に管理する必要はあ

ると考えますが、管理の方法として殺処分による排除だけでなく、移動放獣も選択肢としてあり得ることを示すべきです。

(4) P.19 に西日本では「冬眠をしない個体があるとされ」とありますが、科学的な裏付け情報が必要でしょう。

2009年4月24日